

会 議 録

会議名		令和元年度 第4回 大野北地区まちづくり会議				
事務局 (担当課)		中央区役所 大野北まちづくりセンター 電話 042-861-4512				
開催日時		令和元年9月17日(火) 19時00分～20時15分				
開催場所		大野北公民館 大会議室				
出席者	委員	23人 (別紙のとおり)				
	担当課	1人 公民館館長代理				
	事務局	3人 まちづくりセンター所長、同主査、地域活力推進員				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部公開不可の場合は、その理由						
会議次第		1 あいさつ 2 議 題 (1)まちづくりを考える懇談会テーマシートについて (2)まちづくりを考える懇談会の役割分担について 3 出席委員からの情報提供 4 その他 次回日程について(まちづくりを考える懇談会) 5 閉 会				

審 議 経 過

1 開 会

山口会長あいさつ

(以後進行は山口会長)

2 議 題

(1) まちづくりを考える懇談会テーマシートについて

前回のまちづくり会議にて、今年度のまちづくりを考える懇談会については、公民館配置のあり方、老朽化、備品類の整備状況などを中心にテーマシートを作成することとなった。全体会に先立って開催された役員会において、事務局が作成したテーマシートを基に議論した結果、資料1のとおりとなった旨を事務局から報告した。

【テーマ全体に対する主な意見】

前回のまちづくり会議において、当地区は、人口のわりに地区内に公民館が一つしかなく、著しく不公平な状態であるため、公民館が複数あってもよいのではないかとの発言があったが、確かに大野中地区には、公民館が複数あり、また、相武台地区にあっては、2万人に1館であると聞いた。これらのことを考慮すると、大野北公民館の利用頻度が高いのは当然である。公民館が複数あってもよいのではないかとの意見については、もう少し具体的に議論しないと話は進まない。市民検討会は、公共施設の複合化のみを議論している。当会議で取り上げたこの課題は、市民検討会とは別に直接市に訴えていくべきである。

公民館区別の人口については、大野北公民館が約6万人、上鶴間公民館が約4万7千人、橋本公民館が約4万6千人、相模台公民館が約4万5千人、東林公民館が約4万1千人、中央公民館が約3万5千人、上溝公民館と大沢公民館が約3万3千人、田名公民館と清新公民館が約3万人であるとのことである。一方で、今、話があったように2万人に1館という地区もある。懇談会では、公民館の配置のあり方について、市長に直接話を伺えればよいと考える。また、市民検討会で議論されている公共施設複合化の時期についても、併せて伺えればと考える。

淵野辺駅南口周辺の公共施設の再整備については、テーマシートにも記載があるが、本年3月に新たな検討組織として市民検討会が設置され、現在も検討が進められているが、実際のところ、市民検討会で公共施設の再整備の今後のあり方については、絞り込まれていないのが現状である。市民検討会とまちづくり会議とは、整合性を図って取り組まないと、議論すべき焦点がぼやけてしまうのではないかと考える。

公共施設を複合化するにあたっては、通路・階段・トイレなどを共用して使用するため、当然のことながら既存の施設より縮小したかたちで整備される。その部分を理解しないまま、公民館が複数あることの是非について議論しても、議論が進まないのではないかと考える。また、児童館などの公共施設が集約されて複合施設となった場合、同じ建物内で利用する団体や利用する部屋によって有料の場合と無料の場合とが混在し、混乱することが想定されるので、供用開始までにこれらのことを整理する必要がある。

地区の住民は、市民検討会の進捗状況を注視しているが、再整備については、何年先になるのかなど、具体的な部分にまで話が及んでいないように思われる。従って、懇談会では、市民検討会の進捗状況を伺ったうえで、既存施設の老朽化対策や地区内の公民館のあり方について、市の見解を述べてもらいたいと考えている。回答の内容によっては、委員の皆様においても、より踏み込んだ内容で懇談していただきたいと考え

ている。

今、市が考えているのは、公共施設の複合化だけのように思われる。公共施設の配置という観点からは、公共施設を淵野辺駅南口に集約することにより駅北口とのバランスがとれなくなり、商店街の発展にも影響を及ぼすのではないかと。市民検討会では、淵野辺駅南口のことだけを考えているように思われるが、大野北地区全体のことを考えないことに疑問を感じている。大野北地区全体ことを考えるのであれば、南口の再整備だけに留まるべきではない。

淵野辺駅南口周辺の公共施設の再整備については、市民検討会でかなり進んでいるものと思っていた。このため、まちづくりを考える懇談会においては、直近で必要な公共施設の老朽化対策と公民館の配置のあり方について懇談したいと考えた。

【記載内容に対する意見】

地区の取組状況等の三番目の内容について、「老朽化の影響や備品不足などで不便さを感じる人が多い。」と記載されているが、不便さを感じることは、地区の取組状況ではないのではないかと。どのような取り組みを行って、その不便さを解消しているといった視点での記載内容に変更すべきであると考えた。

結果、記載内容に対する意見を反映させたものを事務局で作成することとし、修正内容の確認については、役員に一任することとなった。

(2) まちづくりを考える懇談会の役割分担について

懇談会の役割分担については、全体会に先立って開催された役員会において、役員会としては、総合司会を脇山副会長に、テーマ説明を小川副会長としたい旨の報告が山口会長からあった。結果、他の委員から異論がなかったため、役員会で検討したとおりの役割分担となった。

3 出席委員からの情報提供

(1) 麻布大学 白石委員

- ・企画展示 11 動物の食べ物 シカ、サル、タヌキを比べてみたら
開催日 9月17日(火)から12月27日(金)まで
会場 麻布大学いのちの博物館

(2) 淵野辺小学校 中山委員

市内に小学校は72校あるが、令和元年から令和7年に向けて児童数は、市内全体で約4,000人減になると予想されている。しかし、淵野辺小は300人増と予想されており、同様に大野北小も増える予想とのことである。少子化の時代にあって児童数が増えるのはよいことであるが、一方で教室数が足りなくなる恐れもあるので、教育委員会とも調整し、何らかの対策を講じる必要があるとの情報提供が口頭であった。

(3) さがみはら国際交流ラウンジ 内田委員

第23回さがみはら国際交流フェスティバルが、10月6日(日)に大野北公民館にて開催される旨の紹介が口頭であった。

4 その他

まちづくりを考える懇談会を開催するにあたり、地区の課題を抽出したが、今回、取り上げられなかった課題、例えば、「道路・交通」であれば通学路の危険箇所への対応などはどのように取扱うのかとの発言が委員からあったが、この件については、学校側で対応することとなるのではないかと別の委員から発言があった。

事務局から、「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり市民検討会」について、次回は、10月7日（月）に開催される（傍聴可）こと及びこれに関連した「まちづくりオープンハウス」が10月14日（祝）、15日（火）に淵野辺駅南北自由通路、大野北公民館、鹿沼公園などで実施される旨を紹介した。

また、次回日程（まちづくりを考える懇談会）について、令和元年10月25日（金）午後7時から開催予定である旨を報告した。

5 閉 会

小川副会長が閉会

以 上

令和元年度 大野北地区まちづくり会議委員出席者名簿

	氏 名	所属団体等の名称	出欠席
1	山 口 信 郎	大野北地区自治会連合会	出
		大野北地区社会福祉協議会	
2	飯 田 秀 雄	大野北地区自治会連合会	出
3	林 知 治	大野北地区自治会連合会	出
4	脇 山 寿満子	大野北地区民生委員児童委員協議会	出
5	小野澤 行 雄	大野北地区社会福祉協議会	出
6	小 川 紳 夫	大野北公民館	出
7	田加井 政 男	交通安全協会	出
8	荻 原 ますみ	大野北地区交通安全母の会	出
9	原 田 武 久	大野北地区老人クラブ連合会	欠
10	宮 崎 誠 生	相模原市消防団中央方面隊第三分団	出
11	内 田 清	さがみはら国際交流ラウンジ運営機構	出
12	小 方 明	大野北青少年健全育成協議会	出
13	清 水 博 登	青少年指導員大野北地区協議会	出
14	村 田 明 夫	スポーツ推進委員大野北地区協議会	出
15	中 山 章 治	小学校	出
16	田 尻 和 宏	中学校	欠
17	渡 部 弥 生	小・中学校PTA	出
18	平 井 昇	青山学院大学	欠
19	河 本 真 治	桜美林学園	出
20	白 石 一 郎	麻布大学	出
21	神 谷 恵 子	福祉グループ「輪」	出
22	古明地 香奈子	大野北第1高齢者支援センター	出
23	木 幡 一 博	大野北第2高齢者支援センター	出
24	萩生田 康 治	にこにこ星ふちのべ商店会	出
25	渡 辺 章	淵野辺駅南口商栄会	出
26	篠 崎 雅 夫	相模原市農業協同組合淵野辺支店	出

令和元年度 第4回大野北地区まちづくり会議

日 時 令和元年9月17日(火)
午後7時から
場 所 大野北公民館 1階 大会議室

次 第

1 あいさつ

2 議 題

(1) まちづくりを考える懇談会テーマシートについて【資料1】

(2) まちづくりを考える懇談会の役割分担について【資料2】

3 出席委員からの情報提供

4 その他

次回日程について(まちづくりを考える懇談会)

日 時 令和元年10月25日(金) 午後7時から

場 所 大野北公民館 大会議

以 上

令和元年度 大野北地区まちづくり会議委員及び役員

令和元年8月19日現在

1 委員(大野北地区まちづくり会議会則 第4条別表第1)

	氏名	所属団体等の名称	役職名
1	山口 信郎	大野北地区自治会連合会	会長
		大野北地区社会福祉協議会	会長
2	飯田 秀雄	大野北地区自治会連合会	副会長
3	林 知治	大野北地区自治会連合会	副会長
4	脇山 寿満子	大野北地区民生委員児童委員協議会	会長
5	小野澤 行雄	大野北地区社会福祉協議会	会計
6	小川 紳夫	大野北公民館	館長
7	田加井 政男	交通安全協会	理事
8	荻原 ますみ	大野北地区交通安全母の会	会長
9	原田 武久	大野北地区老人クラブ連合会	会長
10	宮崎 誠生	相模原市消防団中央方面隊第三分団	分団長
11	内田 清	さがみはら国際交流ラウンジ	部長
12	小方 明	大野北青少年健全育成協議会	会長
13	清水 博登	青少年指導員大野北地区協議会	委員
14	村田 明夫	スポーツ推進委員大野北地区協議会	委員
15	中山 章治	小学校	淵野辺小学校校長
16	田尻 和宏	中学校	共和中学校副校長
17	渡部 弥生	小・中学校PTA	大野北中学校PTA副会長
18	平井 昇	青山学院大学	相模原事務部庶務課長
19	河本 真治	桜美林学園	地域社会連携室兼校友課課長
20	白石 一郎	麻布大学	総務部 地域連携課長
21	神谷 恵子	ボランティアグループ	福祉グループ「輪」代表
22	古明地 香奈子	大野北第1高齢者支援センター	センター長
23	木幡 一博	大野北第2高齢者支援センター	センター長
24	萩生田 康治	にこにこ星ふちのべ商店会	会長
25	渡辺 章	淵野辺駅南口商栄会	役員
26	篠崎 雅夫	相模原市農業協同組合淵野辺支店	支店長

2 役員(同会則 第6条別表第2)

役職	所属団体等の名称	氏名
会長	大野北地区自治会連合会会長 大野北地区社会福祉協議会会長	山口 信郎
副会長	大野北地区民生委員児童委員協議会会長	脇山 寿満子
副会長	大野北公民館館長	小川 紳夫
幹事	大野北地区自治会連合会副会長	飯田 秀雄
幹事	大野北地区自治会連合会副会長	林 知治

大野北地区まちづくりを考える懇談会 「地域の未来を語ろう with 市長」テーマ

地区のまちづくりに関して、地区でテーマを選定する(原則一つ)。

現在、地区で重点的に取り組んでいるもの。

今後、地区で取り組んでいく必要があるもの。

テーマの概要・内容

概 要	公共施設の再整備と既存施設の老朽化対策について
内 容	<p>淵野辺駅南口周辺の公共施設の再整備については、本年3月に新たな検討組織として、「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり市民検討会」が設置され、現在も検討が進められており、地域住民は進捗状況を注視している状況である。</p> <p>市民検討会のアウトプットとなる基本計画が策定されるまでには、一定の時間を要することは承知しているが、その間にも公民館、図書館、青少年学習センターなどの公共施設の老朽化がますます進行することとなり、地域住民は不便な施設の利用を強いられることになる。</p> <p>特に、公民館については、館区内人口が市内で最も多く、諸室の稼働率も最も高いにもかかわらず、快適な利用に支障をきたす諸室があることに加え、地区内に公民館が一つしかないため、地域住民の交流や生涯学習の場が明らかに不足している状態である。</p> <p>そこで、市民検討会の進捗状況を伺った上で、まちづくり会議構成団体の視点から公共施設の再整備について懇談したい。また、再整備の基本計画が示されない現状を踏まえ、既存施設の老朽化への対応策や地区内の公民館配置のあり方について懇談したい。</p>

上記テーマに関する地区の取組状況等

取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・今年3月に設置された市民検討会には、まちづくり会議の一部の委員も構成員として参画し、検討が進められている。一方で、地域で様々な公共的な活動をしている団体等で構成しているまちづくり会議としても、公共施設の再整備については、強い関心を持っており、意見を反映していただきたいと考えている。 ・次期総合計画及び都市計画マスタープランの策定に当たり、昨年度、まちづくり会議がとりまとめた「大野北地区まちづくり会議報告書」において、図書館や公民館等の公共施設を集約、複合化し、再整備することで、大野北地区から市内外へ文化を発信する交流拠点を創ることを重点分野として取り上げている。 ・公民館は、駅近くの好立地にあるため、地域住民の交流や生涯学習の場として、まちづくり会議の構成団体も頻繁に利用しているが、老朽化の影響や備品不足などで不便さを感じることが多い。
------	--

大野北地区まちづくりを考える懇談会

役割分担

日時 令和元年10月25日(金)
午後7時から
場所 大野北公民館大会議室

役割等	本年度	昨年度
総合司会		脇山副会長
委員紹介	自己紹介	自己紹介
市出席者紹介		脇山副会長(総合司会)
会長あいさつ	山口会長	河本会長
市代表あいさつ	市長	下仲副市長
懇談進行	山口会長	河本会長
テーマ説明		渡辺委員
懇談ふりかえり・地域	山口会長	河本会長
懇談ふりかえり・市	市長	下仲副市長